

1. 科目名 (単位数)	アメリカの文化と言語Ⅱ (外国語活動) (2 単位)		3. 科目番号	GECM1302
2. 授業担当教員	加藤 由香子			
4. 授業形態	講義、ディスカッション、発表等		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	「アメリカの文化と言語Ⅰ」を履修済みであることが望ましい。			
7. 講義概要	アメリカの文化と言語Ⅰ のクラスで学んだアメリカの文化と言語に関する知識の幅を広げ、アクティブラーニングを取り入れ、楽しく外国語活動を行い使える力へと高める。まず、活動型の授業形態をとり、活動に伴う会話力の技能を、様々な日常生活の場面に応じて基本的なレベルから、より高いレベルへと向上させる。また、コミュニケーション力や人間関係能力を高めるための基本的な表現力を身につける。アメリカの文化を学びながら自国の文化と比較することで、様々な文化を尊重できる素地を養う。			
8. 学習目標	1) 様々な日常生活に必要な活動に応じた教材を適宜使用しながら、英語(表現力)の技能を高め、実生活で外国語を使える力を育成する。 2) 1) を達成するため、英語の言語としての特徴(発音、文法、語法等)を理解する。 3) アメリカの文化事情について多角的に考察を深める。 4) アメリカの文化を学ぶことで、自国を含む多様な文化を尊重する態度を育成する。			
9. アサイメント(宿題)及びレポート課題	1. 各回の事前学習と事後学習を参照し、必ず予習・復習をする。 2. 担当回の発表内容をレポートとしてまとめ、冬休み明け初回授業までに提出する。提出方法については初回講義内で指示する。			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】塚田幸光、中村嘉、Ayed Hasian 著『Inside and Out—American Culture and Society』金星堂、2022。 【参考書】講義内で適宜紹介する。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	●成績評価の基準(学習目標) 1. 様々な教材を適宜使用しながら、英語の4技能をバランスよく育成することができたか。 2. 1.)を達成するため、英語の言語としての特徴(発音、文法、語法等)を理解することができたか。 3. アメリカの文化事情について多角的に考察を深めることができたか。 4. アメリカの文化を学ぶことで、自国を含む多様な文化を尊重する態度を育成することができたか。 ●評定の方法 試験・レポート: 30% 小テスト・発表・スピーチ等: 25% 課題(長期休暇課題・レポート等): 20% 受講態度等: 25%			
12. 受講生へのメッセージ	1. 毎回事前学習を必ず行うこと。不明な単語はあらかじめ辞書で調べ単語リストなどを作っておくこと。受講態度点の対象となる。 2. 付属の音声教材を毎日聞くなどし、日頃から英語での応答に慣れるように心がける。 3. 授業中の私語・居眠り・教科書忘れは、減点の対象となる。 4. 自身の意見や考えについて積極的に発信していくこと。			
13. オフィスアワー	初回の講義内で周知する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション: 授業の概要、授業の進め方。担当回の決定、冬休みスピーキング課題の説明。 Unit 1: Gun Control (pp.13~20)	事前学習	シラバスを確認し、pp.13~20の予習をする。	
		事後学習	pp.13~20を復習する。	
第2回	Unit 2: Trump's Border Wall(pp.21~28)	事前学習	pp.21~28を予習する。	
		事後学習	pp.21~28を復習する。	
第3回	振り返り: Unit 1とUnit 2の練習問題、発表	事前学習	Unit 1とUnit 2のプリント問題を解く。担当者は発表の準備をする。	
		事後学習	授業内容を復習しノートにまとめる。	
第4回	Unit 3: Occupy Wall Street (pp.29~36)	事前学習	pp.29~36を予習する。	
		事後学習	pp.29~36を復習する。	
第5回	Unit 4: Racism in America(pp.37~44)	事前学習	pp.37~44を予習する。	
		事後学習	pp.37~44を復習する。	
第6回	振り返り: Unit 3とUnit 4の練習問題、発表	事前学習	Unit 3とUnit 4のプリント問題を解く。担当者は発表の準備をする。	
		事後学習	授業内容を復習しノートにまとめる。	
第7回	Unit 5: Obama Care and the Fear of Socialism (pp.45~52)	事前学習	pp.45~52を予習する。	
		事後学習	pp.45~52を復習する。	
第8回	Unit 6: Native American Struggles(pp.53~60)	事前学習	pp.53~60を予習する。	
		事後学習	pp.53~60を復習する。	
第9回	振り返り: Unit 5とUnit 6の練習問題、発表	事前学習	Unit 5とUnit 6のプリント問題を解く。担当者は発表の準備をする。	
		事後学習	授業内容を復習しノートにまとめる。	

第10回	Unit 7: Women's Rights Movement(pp.61~68)	事前学習	pp.61~68を予習する。
		事後学習	pp.61~68を復習する。
第11回	Unit 8: U.S. Evangelicals (pp.69~76)	事前学習	pp.69~76を予習する。
		事後学習	pp.69~76を復習する。
第12回	振り返り: Unit 7とUnit 8の練習問題、発表	事前学習	Unit 7とUnit 8のプリント問題を解く。担当者は発表の準備をする。
		事後学習	授業内容を復習しノートにまとめる。
第13回	Unit 9: The Student Loan Crisis (pp.77-84)	事前学習	pp.77~84を予習する。
		事後学習	pp.77~84を復習する。
第14回	振り返り: Unit 9の振り返り、スピーキング・テスト	事前学習	pp.85~92を予習する。スピーキング・テストの準備をする。
		事後学習	pp.85~92を復習する。スピーキング・テストの復習をする。
第15回	全体の振り返り、ミニテスト	事前学習	Unit 9のプリント問題を解く。これまでの練習問題の復習をする。
		事後学習	ミニテストの復習をする。